



津市の花木「つつじ」

(古くから津偕楽公園に自生して、市民になじまれ、昭和46年12月に広く市民の意見を求めて決定されました。)

安濃津 だより

素晴らしい環境、安心してできる勉強

三重大学医学部看護学科
育成会会長 玉木英明

大学病院が新しく生まれ変わりました。三重県の医療の中心を担うべく、4人部屋の多床室、30%に及ぶ個室数、最先端のガン治療や移植治療のための設備、高度な技術をもつ人材の育成が行える優れた研究設備など、現在考えられる医療のための全てのもが凝縮されていると聞きます。

設備がよくなればなるほど、治療を受ける側は快適になり、またドクターヘリが三重県の大きな範囲をカバーしてくれることで、一般住民の安心感もこの上なく大きくなることでしょう。東北大震災以降、特に三重県民の期待は大きくなっていることを実感します。ただ、その設備を活かして医療を行う側の医師や看護師は、さらに多くのスキルを要求され、気を配るべき範囲が飛躍的に大きくなってしまふことは、容易に想像できます。ここ何年かで変化してきた手術の形態や、医療器具、薬などは、さらにこれから数年の間に大きく形を変えていくに違いありません。さらに、iPS細胞の応用など今までは考えも及ばなかった分野が加われば、医療に携わる人たちが今後続けていかなければならない知識の補充は、気の遠くなるような作業になることでしょう。

私たちの息子や娘たちが、この医療現場の中に身を置くため、高度な教育を与えていただいていることに、私たちは大きな喜びを感じています。もちろん、教育を受けている本人たちには相応の苦労もあるでしょうし、これから背負っていかねばならない自分の社会的役割に悩む時期もあるでしょう。

しかし、病気の人を助け、けがをした人を治し、難病に苦しむ人たちに生きる意欲を差し出すことができる職業は、やり甲斐に満ちたものであると思います。そして、そんな人たちの仲間入りを果たすために、日々研鑽を重ねられる立場の看護学科の学生たちは、実に幸せであると感じます。看護学科や大学病院の先生方が、研究以外にかける負担をできるだけ軽減でき、同時に、教育を受ける側の学生たちが、安心して日々の勉強に打ち込むことができるような環境作りの一端を、育成会が担うことができれば幸いです。

◎育成会 平成23年度役員のご紹介

育成会の役員(理事・監事)は、会則で各学年から3~7名の範囲で選出され、今年度の運営にあたっていただきました。総会においての互選が原則ですが、理事会や役員会に集まっていただく便宜を考慮して、三重県内に在住の方が多くなっています。

理事会のすべての方々には、質の高い教育を受けさせていただいている学生達の保護者として、少しでも教育活動のお力添えができたかと、日々の仕事をこなしつつ、育成会の運営のために夕刻にお集まりいただいた方ばかりです。本年度の役員(理事)は次の通りです。

理事(会長)	玉木 英明	3年生保護者	理事	大里 みゆき	3年生保護者
理事(副会長)	矢田 三喜夫	3年生保護者	理事	山川 和雄	3年生保護者
理事(副会長)	萩原 賢二	4年生保護者	理事	石井 浩子	2年生保護者
理事(会計)	北川 教子	4年生保護者	理事	尾上 智也	2年生保護者
理事(会計)	田中 恵	2年生保護者	理事	岸田 早苗	2年生保護者
理事(書記)	中森 功	3年生保護者	理事	小柳 香江	2年生保護者
理事(書記)	辻 孝記	4年生保護者	理事	佐藤 浩	1年生保護者
理事(監事)	松元 和一	2年生保護者	理事	塚本 勝巳	1年生保護者
理事(監事)	鈴木 真利	3年生保護者	理事	前田 芳宏	1年生保護者
理事	出岡 章子	4年生保護者	理事	村田 勝良	1年生保護者
理事	塩崎 恵理子	4年生保護者	理事	森 真也	1年生保護者
理事	辻 恵子	4年生保護者			

◎育成会総会へのご出席お願い

昨年の総会の様子を下記に掲載致します。第1部から新附属病院の見学まで、参加者の皆様には、大変好評をいただきました。本年総会も同様な有意義な総会を計画しております。どうぞご出席ください。

(第1部) 看護学科長、各学年担任からの報告

学科教官（それぞれの学年担任）から説明される看護学科の状況や学生の学習状況の報告があります。大学の先生方の生の声を聞くことができ、上級学年での実習の状況や国家試験までのスケジュールなど、とても有益な内容の報告を聞くことができます。



(第2部) 定期総会

皆様からいただいた育成会の会費の使い道が適正かを協議する事業報告と会計報告を主体とする総会議事です。国家試験受験のための模擬試験や救急救命学習の経済的で効率的な実施などを知ることができます。



(看護学内の見学)

看護学科の教官が、看護学科の施設を案内してまいります。通常は入ることのできない設備は実に興味深いものが多く、最新の医療を見据えた質の高い教育を学生達が受けていることを知ることができます。特に新1年生の保護者の方には、必見の価値があります。なお平成23年度は、新附属病院の新棟が完成し、育成会・総会の開催に合わせて参加いただいた皆様には、稼働する直前の病院の見学をしていただきました。



(先生と会員の懇親会)

学年ごとにテーブルを設け、大学の先生方や保護者間での様々な情報を交換することができます。立食パーティーの形式の懇親会は、多忙な日々を送る医療の現場の雰囲気を知る良い機会です。



今年(平成24年)も、6月17日(日曜日)に育成会総会が予定されています。新1年生の生活も落ち着いた時期でもあり、学科内の充実した設備をご覧いただけるよう、大学から特別なご配慮をいただきました。

総会につきましては、まず、学科教官から説明される看護学科の状況や学生の学習状況報告の第1部と、皆様から頂いた会費の使い道が適正かを協議する事業報告と会計報告を主体とする総会議事の第2部で構成されています。

その後、教員による学内案内があり、普段保護者が入ることができない学生の学習スペースおよび新附属病院まで案内して頂けるので学生の学習環境を知る上では絶好の機会です。さらに質疑応答の時間や教員を交えての懇親会の時間も十分とっていますので、是非ご出席頂きますようお願い致します。

平成24年度三重大学医学部看護学科育成会総会

1. 日時 平成24年6月17日(日)午後1時～午後5時頃(予定)
2. 場所 看護学科校舎 3階第1講義室

★総会終了後に、看護学科棟内および新附属病院の見学や教職員との懇親会などを開催します。子供さんが学習される環境をご覧頂けるまたとない機会ですので、特に新入生や新編入生の保護者の皆様には、ご参加をおすすめいたします。

[卒業生の進路状況(平成23年度卒業生)]

三重大学医学部看護学科も開設されてから11年が経過して、平成22年度末には第10期生が無事卒業しました。先輩卒業生と同様に、優秀な成績で看護師・保健師・助産師の国家試験に合格され、希望の就職先に就かれています。10期生の進路状況について大学から資料を頂きましたので、前年度(平成22年度)の実績とあわせて紹介させていただきます。

卒業生の進路状況

		平成23年度	平成22年度
卒業者数		86	89
就職		79	83
進学		5	4
その他		2	1
未定		0	1
就職決定者内訳		(79)	(83)
県内外別	県内	32(三重大学病院 29)	36(三重大学病院 23)
	県外	47	47
職種別	看護師	61	76
	保健師	7	2
	助産師	10	5
	その他	0	1
進学決定者内訳		(5)	(4)
大学院(修士課程)		0	0
養護別科		2	3
助産コース		3	1
栄養コース		0	0
その他		0	0

平成22年度の国家試験(看護師・保健師・助産師)合格状況

	看護師			保健師			助産師		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
全国	54,138	49,688	91.8%	14,819	12,792	86.3%	2,410	2,342	97.2%
大学	12,651	12,362	97.7%	13,906	12,036	86.6%	856	830	97%
本学	79	78	98.7%	88	83	94.3%	5	5	100%

平成23年度の国家試験(看護師・保健師・助産師)合格状況

	看護師			保健師			助産師		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
全国	53,702	48,400	90.1%	15,758	13,555	86.0%	2,132	2,026	95.0%
大学	13,219	12,867	97.3%	13,629	12,224	89.7%	977	939	96.1%
本学	75	73	97.3%	86	84	97.7%	10	10	100%